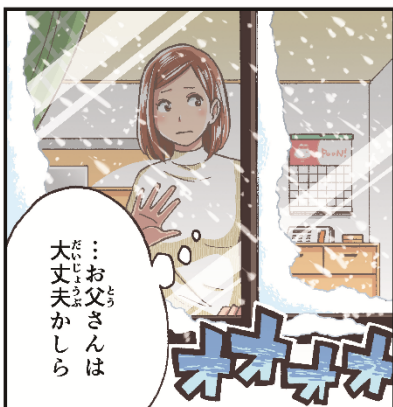
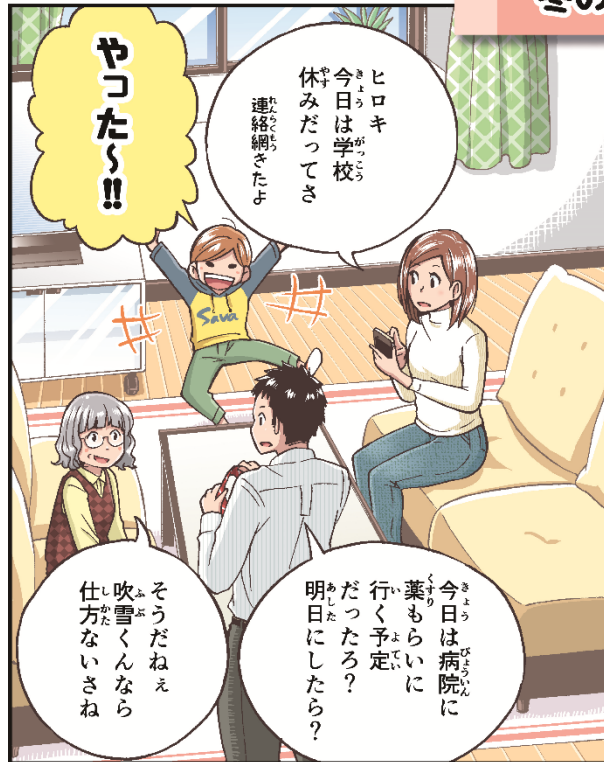
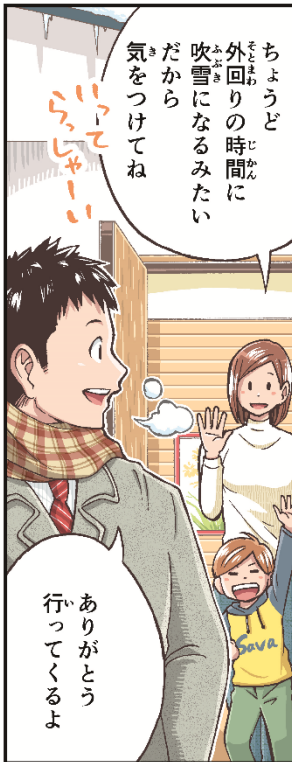


まさかは必ず
やってくる



冬の「まさか」～暴風雪～への備え

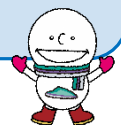
冬の気象情報に注意！



※1 暴風雪による被害は、晴天から悪天へと天気が急変したときに多く発生しています。気象台から「数年に一度の猛吹雪」「外出は控えてください」という呼びかけがあったときは、晴れていても数時間後には猛吹雪となり、屋外での行動は危険になる場合があるので特に警戒が必要です。暴風雪が予想されている時は、無理せず外出は控えましょう。



北海道



ワイパー
やってるよ

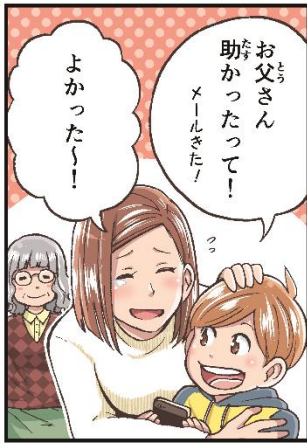


作画：ヤマモトマナブ
北海道旭川市出身の
まんが家だよ！

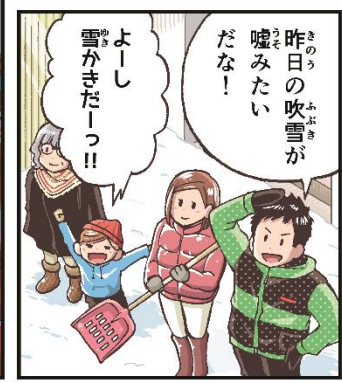
運転中に天候が急変したら



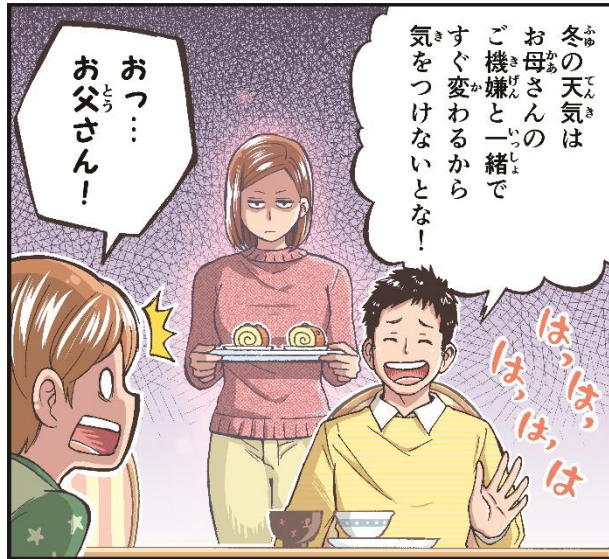
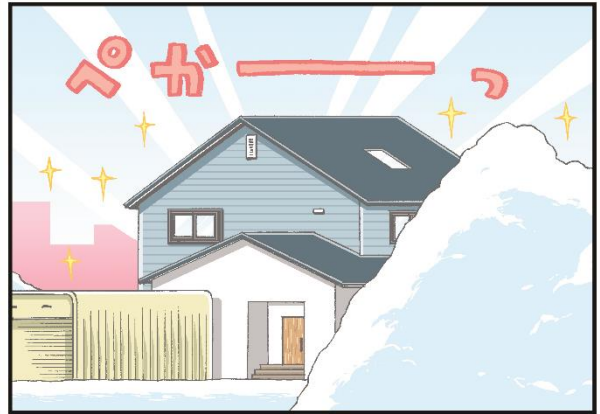
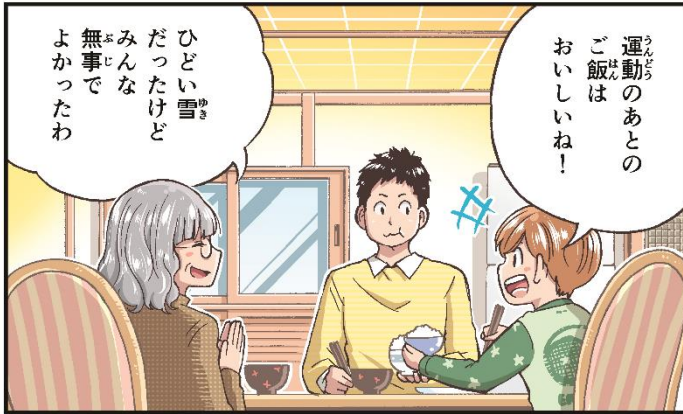
- ※2 運転中に風雪により視界が悪くなったときは、近くの道の駅やコンビニなどで天候の回復を待ちましょう。
- ※3 路上で停車せざるを得なくなった場合は、追突事故を引き起こさないよう、ハザードランプを点滅し、停止表示板を置きましょう。
- ※4 一酸化炭素中毒の危険をなくすには、エンジンを切ることが大切です。日ごろから、次の物を車に備えておきましょう。＜防寒着、毛布、手袋、長靴、スコップ、スノーブラシ、けん引ロープ＞



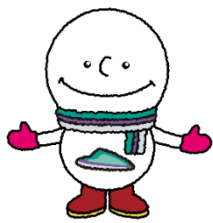
除雪での事故を防ぐために



- ※5 除雪作業、特に屋根の雪おろしは、2人以上で声をかけあって行いましょう。靴やはしごには滑り止めを、腰には命綱を。はしごの上り下りには特に注意しましょう。
- ※6 晴れた日ほど、屋根からの落雪・落氷が発生しやすくなっています。軒下に注意しましょう。
- ※7 除雪機に雪が詰まったときは、必ずエンジンを切って、棒などで取り除きましょう。



昨シーズンの雪による道内の被害状況 (平成28年11月～平成29年3月)



北海道新幹線つなげる応援大使
どこでもユキちゃん

<ポイント>

昨シーズン、雪による被害にあった方は180人。
そのうち、約6割が65歳以上です。
多くは、屋根やはしごからの転落によるものです。
道民の皆様には、本当に気をつけてほしいですスノー！

被害者数 (人)				発生時期 (人)					年齢 (人)					発生要因 (人)				
				11月	12月	1月	2月	3月	20歳以下	21～54歳	55～64歳	65～74歳	75歳以上	屋根転落	はしご転落	落氷雪	除雪機	その他
死者	重傷	軽傷	計	12	48	59	44	17	1	33	39	52	55	68	62	19	13	18



総務部 危機対策局 危機対策課 防災グループ

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 電話:011-204-5008(直通)

平成29年12月発行